


| | | |
|-------------|--|---|
| 研究テーマ | 情報リテラシー応用としてのネットワーク放送 ～メディア制作+スタジオ+インターネット～ |  |
| 担当者名 | 柏木 将宏 | |
| ゼミの関連キーワード | 映像コンテンツ制作、テレビ番組制作、インターネット放送、スタジオ、ICT | |
| 各研究の概要 | <p>【ゼミナール1】</p> <p>アクティブラーニングを通じスタジオの設備・機材も利活用しながら、通信や映像メディアに関わる知識・技術を習得します。具体的なテーマは履修者ごとに設定し、実践を通じて目標達成につとめます。</p> <p>まずは、学内放送やテレビ番組制作のアシスタント、学内イベントの取材や生中継、オープンキャンパス IT スタジオ体験のスタッフなどを通じて、映像・音響などの各種機材取り扱いやスタジオ設備、ICT の基礎的な知識や技術について、初歩から段階的かつ実践的に身に着けます。</p> | |
| | <p>【ゼミナール2】</p> <p>活動をステップアップして取り組みます。テレビ局や大学からの依頼による映像コンテンツ制作に携わり、企画からブッキング、収録、編集、放送まで一連の制作課程を「ディレクター」として担当します。責任ある立場での実践経験を経ることで社会人基礎力の向上につとめます。現在は、本学学生（SONE）の活動を紹介するテレビ番組企画が進行中です。局ディレクターによるチェックや業界第一線のゼミ先輩などプロからのアドバイスは、自身のスキルアップやポートフォリオのための貴重な機会です。</p> | |
| | <p>【卒業研究】</p> <p>活動実績などを踏まえて各自のテーマを設定し、成果物と論文を完成させます。ゼミ活動の実績・経験があれば、完遂への見通しも得られるでしょう。</p> <p>卒業後は、映像制作プロダクション等へ就職しキー局スタッフとしてテレビ番組制作に携わる、イベントの撮影や音響関連業務に携わる等、例年メディア業界に進むケースがあり、また ICT 業界含め広く各分野へも進んでいます。業界の第一線で多くの先輩が活躍中ですが、来校してくれることもありゼミ活動や進路・就職への貴重な機会となっています。</p> | |
| 過去の卒業論文の題目例 | <p>「テレビ局レギュラー新番組の企画・制作実践」</p> <p>「IT スタジオアフレコ体験用の新たなアニメーションコンテンツ制作」</p> <p>「e スポーツの現状と発展普及に向けて」</p> <p>「顔認証を利用したキャンパスディスプレイ視聴者数観測」</p> <p>「訪日観光希望者を増やすためのインバウンド動画制作」</p> | |
| 履修上の注意 | イベント取材などでは、授業時限以外の活動となる場合もあります。 | |
| 関連する課外活動 | インターネット放送をテーマに全学的に活動する「ICC ネットワーク放送プロジェクト」には積極的に参加します。 | |